

2022年工場立地動向調査結果について

1 概要

工場立地動向調査は、経済産業省が工場立地法第2条に基づき、暦年ごとに企業の工場用地等(敷地面積1,000㎡以上)の取得(借地を含む)状況等を調査しているものです。

2022年(1月～12月期)の調査結果によると、三重県における企業の工場用地の取得(1,000㎡以上)は、件数27件(全国12位)、面積65.5ha(全国4位)となりました。

前年比で、全国計では件数が58件の増(6.7%増)、面積が4haの減(0.3%減)となり、本県においては件数5件の増(17.4%増)、面積が24.8haの増(60.9%増)となりました。

2022年工場立地動向調査における立地件数・立地面積

	立地件数(件)			立地面積(ha)		
	2021年	2022年	対前年比 (増減率)	2021年	2022年	対前年比 (増減率)
三重県	23	27	4	40.7	65.5	24.8
	14位	12位	(17.4%)	10位	4位	(60.9%)
全国	864	922	58 (6.7%)	1,284	1,280	△4 (△0.3%)

(下段の数字は全国順位、立地面積は小数点第2位を四捨五入)

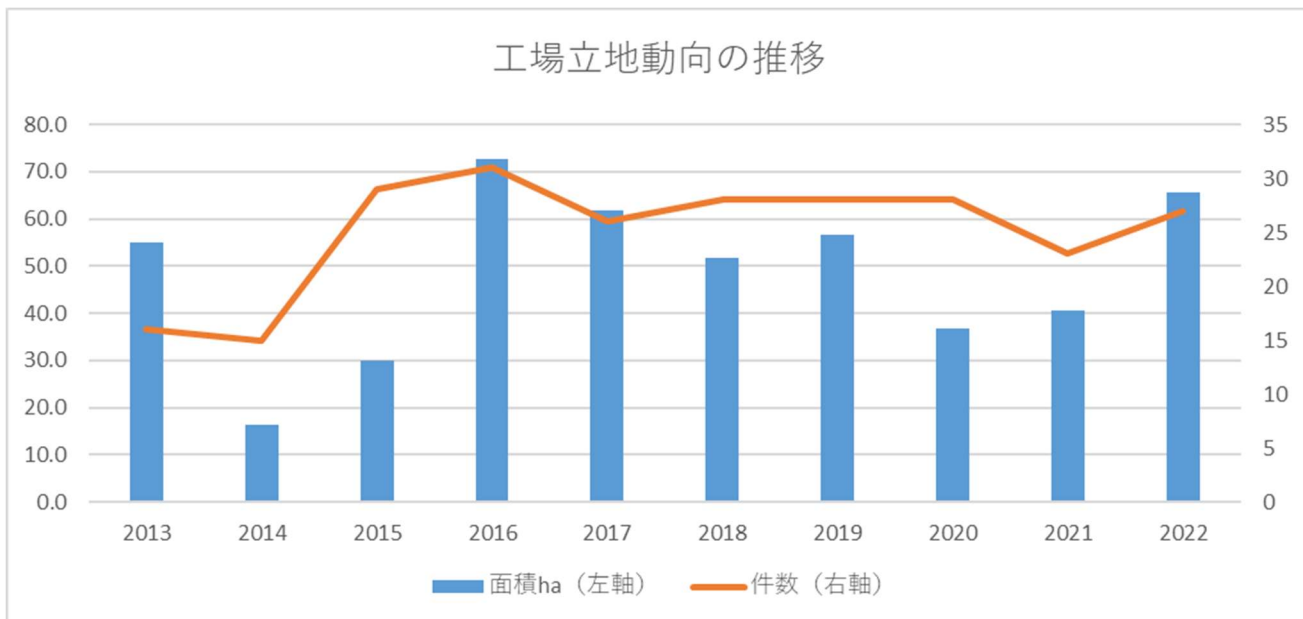
(工場立地動向調査について)

経済産業省が工場立地法第2条に基づき、暦年ごとに企業の工場用地等(敷地面積1,000㎡以上)の取得(借地を含む)状況等を調査し、とりまとめたものです。

調査の対象となる企業は製造業、電気業(水力発電、地熱発電、太陽光発電施設を除く)、ガス業、熱供給業の用に供する工場又は研究所を建設する目的で1,000㎡以上の用地を取得又は賃借した企業です。

2 今回の立地動向の分析

(1) 三重県の工場立地動向の推移（2013年～2022年）



	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
面積ha (左軸)	55.1	16.4	30.0	72.8	61.8	51.8	56.7	36.7	40.7	65.5
件数 (右軸)	16	15	29	31	26	28	28	28	23	27

※電気業のうち、太陽光発電施設については2015年より調査対象外となりました。

なお、上記グラフ及び表の2013年～2014年の数値については、太陽光発電施設を除外して集計しています。

(2) 新設・増設の件数

	総数		内訳							
			新設						増設	
			小計		県外本社企業		県内本社企業			
	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)
2021年	23	40.7	19	35.8	11	19.1	8	16.7	4	4.9
2022年	27	65.5	20	60.6	11	48.8	9	11.8	7	4.9

※立地面積の数値処理について、小数点第2位を四捨五入して立地面積をhaで表記しているため、合計が内訳と一致しない場合があります。

(3) 地域別立地動向

件数	総計	北勢	中南勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
2021年	23	11	7	0	5	0
2022年	27	11	6	3	7	0

(注1) 県内地域別の市町区分について

【北勢地域:10市町】桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町、四日市市、菰野町、朝日町、川越町、鈴鹿市、亀山市

【中南勢地域:6市町】津市、松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町

【伊勢・志摩地域:6市町】伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、南伊勢町

【伊賀地域:2市】伊賀市、名張市

【東紀州地域:5市町】尾鷲市、紀北町、熊野市、御浜町、紀宝町